

横浜市個別避難計画 作成の手引き 【本人・家族作成用】

令和6年7月

横浜市健康福祉局福祉保健課

本事業は事務の一部を「公益社団法人かながわ福祉サービス振興会」に委託しています。
個別避難計画を作成するなかで、ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

個別避難計画作成支援事務局

所在地：〒230-0051

横浜市中区山下町 23 番地 日土地山下町ビル9階

Tel:045-514-3152

Fax:045-671-0295

目次

1 はじめに	
(1) 個別避難計画とは	2
(2) 作成及び提出	2
2 記入例	3
3 個別避難計画作成のポイント	
(1) 避難支援等実施者	6
(2) 避難場所	6
(3) 避難経路	9
4 連絡先	12

1 はじめに

(1) 個別避難計画とは

個別避難計画とは、災害時に避難に支援が必要な方(※)一人ひとりについて、災害が発生したときにスムーズに避難支援が行えるよう、①どこの避難所に避難するか ②誰が避難支援をするかなどをあらかじめ決めておくものです。

なお、横浜市では風水害を想定して、個別避難計画の作成を進めます。

※ 次の条件をすべて満たし、個人情報等の同意確認が取れた方

- ① 洪水浸水想定区域(想定最大規模)または即時避難指示対象区域に居住する方
- ② 要介護3、4、5いずれかの認定を受けている方または身体障害者手帳が交付され、障害程度等級が1級である方

(2) 作成及び提出

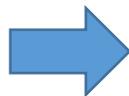
郵送した記入例や本書を参考に、ご担当のケアマネジャー(または計画相談員)やご家族にご相談いただき、作成を進めてください。作成後は返信用封筒にて、写しをご返送ください。また、必要に応じて、避難支援等実施者等の関係者に共有してください。

重要!

関係者に個別避難計画を共有する場合は、避難支援等実施者等、計画に個人情報が記載される方の了承を得たうえで共有してください。

また、作成後は行政に提出されることを避難支援等実施者にご説明ください。

計画作成



必要に応じて共有



返信用封筒にて返送



2 記入例

記入例		個別避難計画	
1 基本情報		※赤枠の箇所は必須項目となりますので、必ずご記入ください。	
(フリガナ)	ヨコハマ太郎	生年月日	昭和 10 年 10 月 10 日 (年齢 89 歳) 元号をご記入ください。
氏名	横浜太郎	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 ※戸籍上の性別を選択 いずれかにチェックをしてください。
住所	〒 XXX-XXXX 横浜市 ●●区●●1-1-1	連絡先は、連絡が取りやすいものを必ず1つ以上ご記入ください。	
連絡先	電話番号: ***-**** FAX: なし	携帯電話: ***-****-****	E-mail: XXXXXXXX@XXXXXX
介護・障害要件	要介護度: 要介護5 要介護1～5、要支援1～2、該当なしのいずれかをご記入ください		
	手帳をお持ちの方: ① 身体障害者手帳 等級(1級) 種類(肢体不自由) 身体障害者手帳は種類もご記入ください。 ② 精神障害者保健福祉手帳 等級(2級) 種類() ③ 愛の手帳 等級(B1) 種類()		
心身の状況	身長 165 cm	体重 70 kg	
	状況 <input checked="" type="checkbox"/> 音が聞こえない(聞き取りにくい) <input type="checkbox"/> 物が見えない(見えにくい) <input checked="" type="checkbox"/> 言葉や文字の理解が難しい <input checked="" type="checkbox"/> 危険なことを判断できない <input checked="" type="checkbox"/> その他(左下肢麻痺)		
	移動方法 <input type="checkbox"/> 自力歩行 <input checked="" type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(介護タクシー)		
	コミュニケーション <input checked="" type="checkbox"/> 会話 <input type="checkbox"/> 筆談 <input checked="" type="checkbox"/> 文字盤 <input type="checkbox"/> その他()		
	要電源医療機器の使用: 無 人工呼吸器等の電源を要する医療機器を使用されている場合はご記入ください。 「有」の方は種類をご記入ください。 ()		
世帯状況	<input type="checkbox"/> 独居 <input checked="" type="checkbox"/> 同居者あり(1 人)(続柄: 妻) <input checked="" type="checkbox"/> その他(市内に長男夫婦が居住している(車で15分ほどで駆け付けられる))		
関係者	氏名・機関名		連絡先
	主治医	横浜次郎 ●×医院	045-****-****
	訪問看護	横浜花子 ●×訪問看護	***-****
	介護支援専門員	港次郎 ●●居宅介護支援事業所	***-****
	計画相談員	自治会委員 浜花子 ●●自治会	***-****

2 避難支援者

ご提出いただく日付
をご記入ください。

特定の個人を支援者
にすることが難しい
場合は、団体名等
をご記入ください。

実施者情報① 避難支援等	氏名 (フリガナ)	ヨコハマ 伊吹 横浜一郎	本人との関係	次男	
	住所	〒 XXXX-XXXX 横浜市●●区●●3-3-3	支援内容	<input checked="" type="checkbox"/> 避難情報等の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 避難しているか確認 <input type="checkbox"/> 避難所に一緒に行く <input checked="" type="checkbox"/> その他 (声かけをする。避難所を伝える。) 	
	電話番号	***-***-****			
	携帯電話	***-****-****			
	E-mail	*****@+++.jp			
	FAX	***-***-****			
	連絡先は、連絡が 取りやすいものを 必ず1つ以上ご記入 ください。	ヨコハマジロウ 横浜二郎			本人との関係
住所	〒 XXXX-XXXX 横浜市●●区●●4-4-4	支援内容			<input type="checkbox"/> 避難情報等の確認 <input type="checkbox"/> 避難しているか確認 <input checked="" type="checkbox"/> 避難所に一緒に行く <input checked="" type="checkbox"/> その他 (車で駆け付けられる場 合は駆け付けて、一緒 に避難を行う。)
電話番号	***-***-****				
携帯電話	***-****-****				
E-mail	*****@▲▲▲.jp				
FAX	***-***-****				
実施者情報② 避難支援等					

3 災害時に必要なもの

災害に備えて予め準備しておきましょう。

<<飲料水・食料品>> <input checked="" type="checkbox"/> 乾パンなど料理しなくても 食べられるもの <input checked="" type="checkbox"/> 飲みもの(水) <<貴重品類>> <input checked="" type="checkbox"/> 現金・カード <input checked="" type="checkbox"/> 身分証明書(保険証など) <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話、スマホ <<衛生用品>> <input checked="" type="checkbox"/> マスク <input checked="" type="checkbox"/> 手指消毒液 <input checked="" type="checkbox"/> 救急箱	<<日用品・生活用品>> <input checked="" type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ <input checked="" type="checkbox"/> 懐中電灯 <input checked="" type="checkbox"/> 着替え <input checked="" type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> メガネ <input checked="" type="checkbox"/> 入れ歯 <input checked="" type="checkbox"/> トイレパック <input checked="" type="checkbox"/> ティッシュ、ウエットティッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 携帯ラジオと電池 <input checked="" type="checkbox"/> 薬 <input checked="" type="checkbox"/> お薬手帳	<<その他必要なもの>> <input checked="" type="checkbox"/> 介護食 <input checked="" type="checkbox"/> おむつ <input checked="" type="checkbox"/> 非常用電源 <input checked="" type="checkbox"/> 補助具等の予備 <input checked="" type="checkbox"/> 補聴器 <input checked="" type="checkbox"/> (パルスオキシメータ) <input type="checkbox"/> (選択肢以外で必要なもの について、この欄に☑を した上で具体的にご記入 ください。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
--	--	---

4 避難場所

《屋外(自宅以外)の立ち退き避難》

避難場所	●●小学校	
避難経路	自宅前の道路を右へ → 最初の十字路を左折 → 突き当りを右折 → 30メートルほど直進 → 小学校正門到着。 ※自宅前の道路、小学校正門はともに5センチ程度の段差あり。	
移動手段	<input type="checkbox"/> 徒歩(支援者とともに移動) <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> 支援者の自家用車 <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> UDタクシー <input type="checkbox"/> 介護タクシー	<input type="checkbox"/> 民間救急車 <input type="checkbox"/> 避難先の施設等の事業車 <input type="checkbox"/> 調整済(令和 6 年 10 月 1 日) <input type="checkbox"/> 未調整 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
避難場所での配慮事項		

市立の小中学校を避難場所とする場合は、風水害時に開設される避難場所を本市ホームページにてご確認ください。なお、発生時は、開設中の避難場所を各区ホームページにて、ご確認ください。

横浜市 風水害 避難場所



避難経路は、避難時の必要情報を網羅していれば、文字のみでも問題ございません。避難経路を記した地図を印刷し、貼付いただいても構いません。

《屋内(自宅)避難》

避難スペース	自宅2階寝室
避難スペースでの配慮事項	想定水深3メートル未満に収まるようであれば自宅避難で対応可能と思われる。

【福祉専門職情報】 ※作成者が福祉専門職の場合はこちらに記入

記入日	令和6年 10 月 10 日	担当者氏名	櫻次郎
事業所名	●●居宅介護支援事業所	事業所所在地	横浜市●●区●●1234
電話番号	***-****	E-mail	XXXXXXXXXX@XXXXXXXX

ケアマネジャー、計画相談員等の福祉専門職の方が計画を作成された場合に記入ください。ご本人、ご家族等が計画作成された場合は記入不要です。

3 個別避難計画作成のポイント

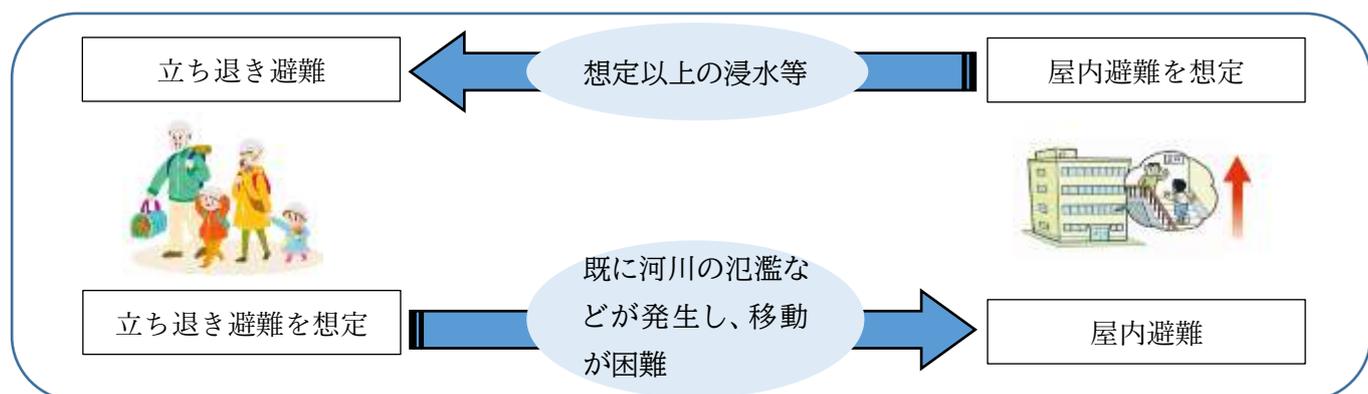
(1) 避難支援等実施者

- 避難支援等実施者は、避難情報等の確認や避難しているかの確認、また、避難所に一緒に行く等の避難支援を行う方です。
- 支援の内容は、避難支援等実施者と相談のうえ決めてください。
- 避難支援等実施者は、対象者のご家族や日頃からの関係性がある近隣住民の方が望ましいです。
- 必ずしも個人に担っていただく必要はありません。福祉事業所等の組織や団体名でご記入いただくことも可能です。
- 個別避難計画はあくまで避難の可能性を高める計画であり、避難を確約するものではありません。また、避難支援等実施者へ責任を問うものではありません。
- 避難開始は、対象者の居住地区に「警戒レベル3(高齢者等避難)[※]」が発令された場合を想定していますが、避難支援等実施者等で相談のうえ決めるようにしてください。
※ 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始(横浜市が発令)

発災時は、避難支援等実施者の安全確保を最優先に、可能な範囲で避難支援等を実施するものと考えてください。

(2) 避難場所

- 次頁の避難フローを参考に、立ち退き避難[※]及び屋内避難を検討します。
- 避難フローにおいて立ち退き避難を想定している場合でも、既に河川の氾濫や土砂災害が発生しており立ち退き避難を実施することが困難である場合には、屋内避難を実施する必要があります。また、屋内避難を想定している場合でも、想定以上の浸水が予測される場合等により立ち退き避難を実施する場合もあるため、立ち退き避難及び屋内避難の両方を検討します。
※ 災害の危険がある場所を離れ、災害の危険性のない堅牢な建物へ避難すること



①災害リスクを把握しましょう

「土砂災害ハザードマップ」「洪水ハザードマップ」または「わいわい防災マップ」(操作方法はP.10参照)を確認して、近隣にどのような災害が起こりうるのか、確認しましょう。

【土砂災害ハザードマップ】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kenchiku/bosai/gake/hmap.html>

【洪水ハザードマップ】

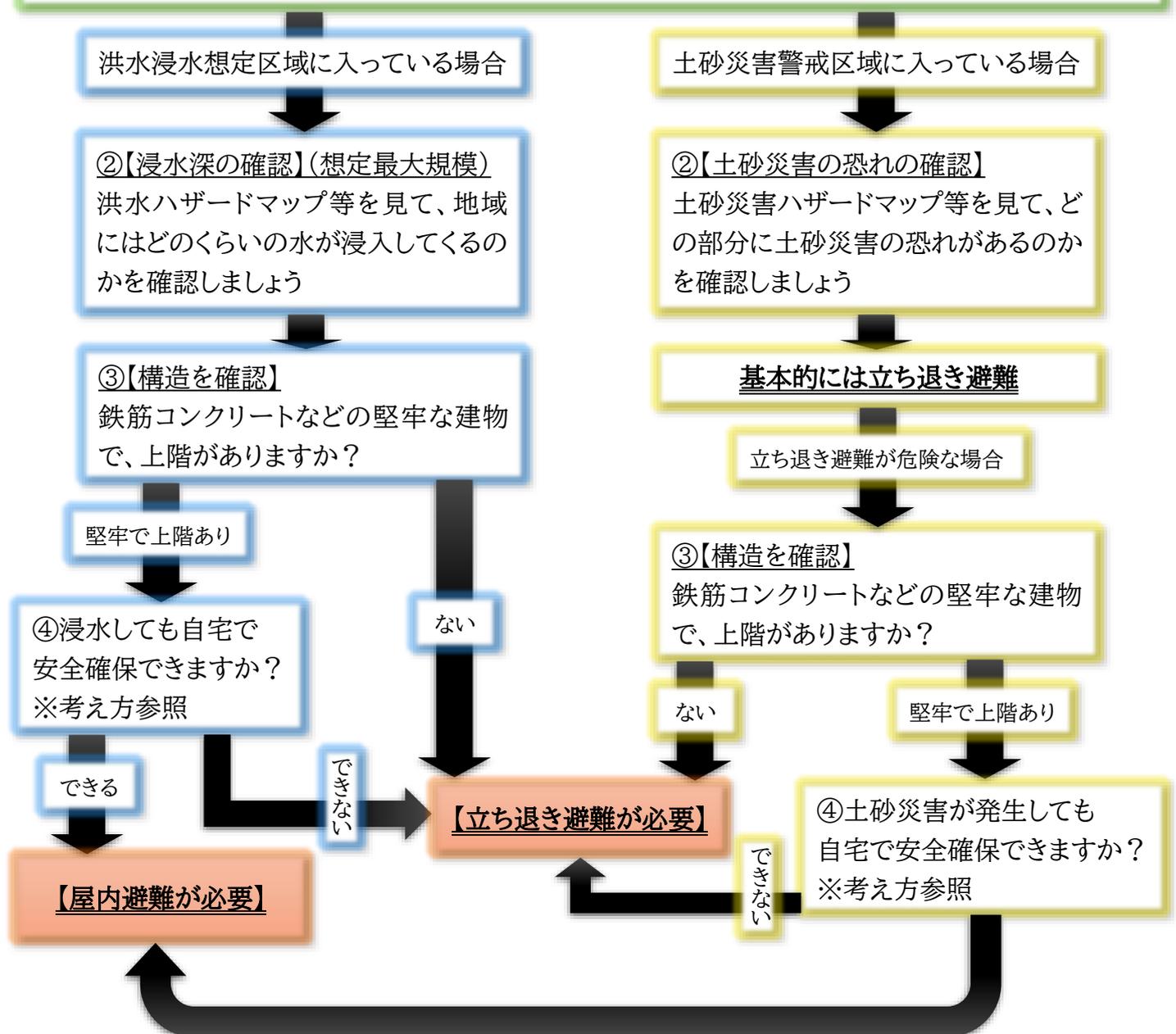
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/map/flood-hmap.html>

【わいわい防災マップ(土砂災害)】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/yokohama/Agreement?IsPost=False&MapId=63&RequestPage=%2fyokohama%2fPositionSelect%3fmid%3d63>

【わいわい防災マップ(洪水)】

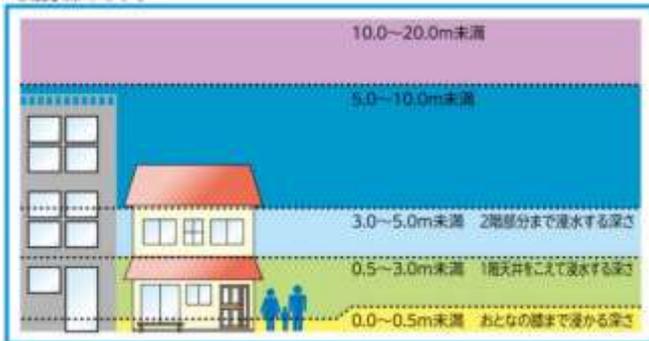
<https://www.city.yokohama.lg.jp/yokohama/Agreement?IsPost=False&MapId=65&RequestPage=%2fyokohama%2fPositionSelect%3fmid%3d65>



※ 安全確保の考え方

- ① 屋内の高さが想定される浸水深よりも高い場合
例) 屋内の高さが3mで、想定される浸水深が0.5m
→屋内避難で安全確保ができると判断できる
- ② 屋内の高さが、想定される浸水深よりも低い場合
例) 屋内の高さが3mで、想定される浸水深が5m
→屋内避難で安全確保できない
- ③ 屋内が土砂災害警戒区域外であり、建物の崩壊および土砂の流入の危険がない場合
→屋内避難で安全確保ができると判断できる

○浸水深のめやす



なお、屋外の避難場所については、避難先のハザードリスクにも留意したうえで、下記について検討します。避難場所が決まらない場合は、ご相談ください。

- ・近隣住民の住居 ・ご家族の住居 ・横浜市が開設する避難場所※
- ・その他の避難先(普段利用している福祉施設等)

※ 横浜市では風水害時に開設される避難場所をホームページにて、周知しております。次のページからご確認いただき、避難場所の候補としてご検討ください。
なお、発災時は、開設中の避難場所を各区ホームページにて、ご確認ください。

URL:<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/wagaya/default20.html>

<参考>

ハザードマップは本市ホームページに掲載しているほか、各区役所で配布しております。必要に応じて、ご活用ください。



(3) 避難経路

「土砂災害ハザードマップ」「洪水ハザードマップ」「わいわい防災マップ」等をご活用いただき、避難経路のご検討をお願いいたします。

地図の貼り付けや、線図や絵を描くことは必須ではなく、ハザードリスクに留意したうえで、避難をするために本人や避難支援等実施者が必要とする情報が盛り込まれていれば、文字だけでも構いません。

参考までに、次頁に「わいわい防災マップ」の操作方法を掲載しておりますので、ハザードの確認などにご活用ください。

① 以下の URL にアクセス

【土砂災害】

<https://wwm.city.yokohama.lg.jp/yokohama/Agreement?IsPost=False&MapId=63&RequestPage=%2fyokohama%2fPositionSelect%3fmid%3d63>

【洪水】

<https://wwm.city.yokohama.lg.jp/yokohama/Agreement?IsPost=False&MapId=65&RequestPage=%2fyokohama%2fPositionSelect%3fmid%3d65>

② 利用規約を確認のうえ、「同意する」を押下

本サイトで使用している地図情報の縮尺や作成・更新時点はこちらをご覧ください。 → [地図情報の縮尺や作成・更新時点](#)
わいわい防災マップ参考資料リンク先一覧はこちらをご覧ください。 → [わいわい防災マップ参考資料リンク先一覧](#)

わいわい防災マップとは？
わいわい防災マップの各マップでは、市民の防災意識の向上を図り、市民自らが地産等の被害軽減対策を行なうために必要な防災に関する情報を簡単な操作で知ることができます。

【わいわい防災マップ（土砂災害）】
このマップは、身近な場所についての土砂災害警戒区域等を確認し、土砂災害対策に役立てて頂くことを目的としています。土砂災害警戒区域等とは、神奈川県が「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（通称：土砂災害防止法）」に基づき、指定し告示した土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域のことを示します。土砂災害警戒区域は、土砂災害のおそれがある区域のことです。また、土砂災害特別警戒区域は、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じるおそれがある区域のことです。土砂災害を未然に防ぐためには、住まいや働く場所のまわりの土砂災害のおそれのある区域を知り、あらかじめ土砂災害に対する備えを考慮しておくことが大変重要です。
本システムに掲載している土砂災害警戒区域等の地図データは、神奈川県から提供いただいたデータを使用し定期的に更新しておりますが、提供頂いたデータ掲載するため最新の指定告示された区域を掲載出来ていないことがありますので、更新日時にご注意ください。また、最新の指定告示された区域は、[神奈川県土砂災害ポータル](http://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html)（<http://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html>）でご確認ください。各土砂災害警戒区域についての詳細内容は調査もとである横浜川崎治水事務所にお問い合わせください。
※このマップには、土砂災害防止法以外の法令に基づく区域の掲載はありません。その他の法令による警戒区域は別途ご確認ください。神奈川県が指定している急傾斜地法に基づく急傾斜地崩壊危険区域は、[神奈川県土砂災害ポータル](http://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html)（<http://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html>）でご確認ください。

同意する 同意しない

(C) City of Yokohama. All rights reserved.

- ③ 赤枠内に対象者の住所を入力し、「検索」を押下
 (画面上は横浜市役所の所在地を入力しています)



- ④ 赤枠の住所を押下



⑤ 表示を参考にハザードリスクを確認

【土砂災害】



【洪水】



4 連絡先

本事業に関してのご質問

横浜市 健康福祉局 福祉保健課

所在地:〒231-0005

横浜市中区本町6丁目 50 番地の 10

Tel:045-671-4056

Fax:045-664-3622

Mail:kf-saigaiyoengo@city.yokohama.jp

個別避難計画等の作成に関するご質問

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

個別避難計画作成支援事務局

所在地:〒230-0051

横浜市中区山下町 23 番地 日土地山下町ビル9階

Tel:045-514-3152

Fax:045-671-0295